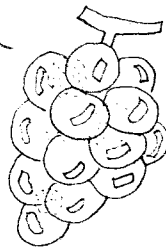


千客万来 第一号

ぶどうさん
ありがとうございます



今年も、たわわに実をつけ
皆様のご注文に応えようと、一
生けんめいに働いてくれたぶどう君
ありがとうございます。

品種によって、葉の色づき具合の
違うことにやると気づき始めた私
色とりどりとまではいきませんが、と
てもきれいです。
「自然の描く風景は美しいもの
だから。」と葉数の減っていくのを
眺めております。

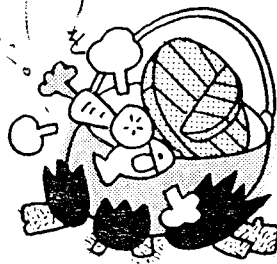
「台風が来なかったから、来年は
もっといいものが出るぞ」と、
つぶやいている主人は、相変わらず
忙しい毎日だとび回っております。

平成元年にハウスが出来て、宅
配を始めたのは平成三年、私が手
伝うようになったのは平成五年で
す。従って私は四年生です。

「お礼状を考えて見ろ。」と、
まかされるようになりました。

普通のお礼状では

つまらないと思いい何
号まで続けられる
かわかりませんが
こんな形でお便りを
届りようと考えまし
た。



千客万来のぶどう園の

ぶどう園に

雑誌の原稿を

千ラッとのぞいて

見ました。主人が書いている

タイトルが、

「千客万来のぶどう園をめぐって」
でした。グズでも願いが叶うと
いなと思ってお便りのタイトルにし
ました。

思えば平成三年、初めて商売
をすると言いき出した主人。研究
だけに力を注げばいいのにと考え
る私。二人の息子夫婦達は、
遠くから静観しておりました。



それでも始まった主人の考える

『世界のぶどう詰め合わせ』を送る。

心配してあれこれアドバイスをし

てくれた妹夫婦のおかげで片肺

運転とはいえ動き出しました。

ご近所で力を貸して下さる友人

や、ぶどう仲間の皆様も

度々来て奉仕して下さったおか

げで何とか一年目は終了。

二年目は箱づくり。私の友人の

絵を使用させてもらう。経費の節

約を。

三年目はパッケージ

の作成(完成)

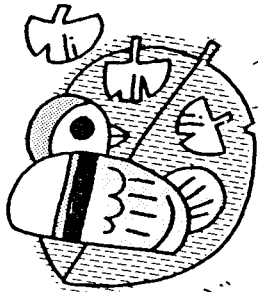
四年目は封筒閉じ等



五年目にはハウスを増築、また作業する場所が広がりました。でも、後退しなでとにかく前へ走っています。

みなさんの おかげです

毎年、森道寺関係のうんが氣に下されて色々おかげで宣伝をしていただき、少しずつお客様が増加。そして、皆さんがぶどうを送って下さった先方様からも、ご注文をいただくこともあり、また少しお客様の数が増加しております。



本当にありがとうございます。もう毎年お買い上げ下さっているお客様もたくさんいます。重ねて厚くお礼を申し上げます。



たぐさんの心を いただきます。た

人脈に恵まれた主人。いつも助けて下さる友人・知人が出入りしています。私の周囲にも沢山の友達がいて助けていただきました。
。粒間引・袋かけ・除草等と
。労力提供してくださる友
。送り状を書いたり・名刺を
作ったりしてくださった友

。電話番に来客接待に忙しい様子を見て、昼食を作って来て下さった友

。グチをいっと聞いて下さる友と、あければきりがありません。

『貴天下 額に汗をばしたなりせ』

宝石のしづくぶどうは育つ

『ひと粒のぶどうにひたすら愛をこめし』

一房のおもみぢ 値千金』

『この星の葡萄集めて究めぬる』

美しくなりはぬに幸せあれな』

昨年九月十三日の友達が読んで

送って下さった歌の中

から三首を載せま

した。心豊かに手伝いも

しねえと思っております。



ぶどう研究会の 沖繩旅行に……

十一月に行われる会に初めて連れて行って

もらうることになりました。

ぶどうのことは何もわかりませんが、新しい友達も出来るでしょう

し。沖繩の景色を楽しんで来ます。

主人から誘われたのは初めて

なので喜んでいきます。一年間の

勉強をして参ります。

沖繩には、私がいさゝ頃、台南でお

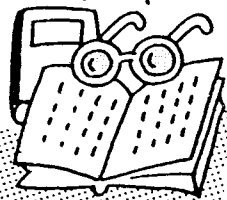
世話になった方がおられます。七母が

仲人をしてください。お会い出来る

といいのですが――

――

――



一番心配してくれているのは
息子達夫婦でしょうか

「おやじの好きにようにさせて
あげたりいんじやないの。」

と長男。(岡田市在任)

「これだけのぶどうの後は

だれが管理するんなら

と二男。(すぐ前におります)

後継者がいないことは我が家の

大きな悩みです。でも将来の

ことより目の前のことを処理し

なければなりませんので

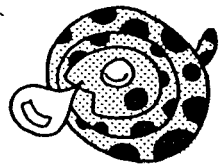
主人と同じように私も

前だけ見つめて

歩くことになっています。



幸いにも二人の嫁に
恵まれ、いろいろな形で
だまうて協力してくれて
います。



グチをこぼすのは私で

悟してくれているのがお嫁さん

達です。息子達もこの困った

おぶくろをどうしようもないと

思っただまうて見えてきます。

どうぞ来年も

よろしくお願ひ

申し上げます

百三十五名もの皆様から注文

いただきました。お縁をいただいた

ことを感謝申し上げますと共に

ご壮健で、越年なされますよう

お祈り申し上げます。

お詫び

大事なことが後回しになってしまいましたが、

ご注文いただきましたきまきから、お返しまで、ずいぶん日数のかかった方が、沢山でございます。

ぶどうの種類によって、熟す時期が違い、詰め合わせる色、粒の大きさ、味と違ってると仲々むずかしい。種類が多すぎるのも考之ものでございます。

それに、研究用で沢山品種があります。詰め合わせたら、その他ばかりというのではいいもの、思えないと教えて下さいます。方々もあり、受け取る側に立つてみたら、そうかもしれないと反省

してまいります。私が品種の見分けがつくようになればもういいのですが、あまりにも沢山あって、主人が家にいる日でないと箱詰めも出来ないと、うった状態です。ので、むずかしいところでございます。主人がまた外へ出回る人が多く、家で家を預るのも一仕事です。(よくわかんないことと答えるのは、ものすごくストレスです。)

とにかく普通のお店と異なり、研究も指導もしながらです。ので、迷惑をおかけしたとはなおります。が、事情ご理解いただき、お許し下さいます。

向寒の折柄、異々もご用心下さいます。